

公益財団法人北九州市芸術文化振興財団 令和7年度 第1回理事会議事録

1 日 時	令和7年5月26日（月）15時00分～16時00分
2 会 場	北九州市小倉北区室町一丁目1番1号 J: COM北九州芸術劇場 6階 セミナールーム
3 理事の現在数	理事長1名、理事8名 合計9名
4 出 席 役 員	理事 久保山 雅彦、倉本 京子、調 弘誓、島田 亜希子、 大島 まな、吉水 請子、民谷 陽子、龍 亜希 以上8名 (欠席: 辻田 淳一郎 以上1名) 監事 堀田 靖治、吉村 知泰 以上2名
5 議 事 事 項	<p>(1) 報告事項 代表理事の職務執行状況の報告</p> <p>(2) 議案第1号 令和6年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の事業報告について 議案第2号 令和6年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の決算について 議案第3号 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団 特定費用準備資金の増額について 議案第4号 令和7年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団 定時評議員会の開催について 議案第5号 令和7年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団 定時評議員会の議題について</p>
6 議 事 の 経 過 及び発言趣旨	定足数を満たしていることを確認し、定款に従い理事長が議長となり 議事を進行 〔 理事長職務執行状況の報告 〕
議 長	本日は、議案第1号から第5号をご審議いただく予定になっております。 議案第1号、第2号および第3号につきましては、令和6年度の事業報告と決算に関連いたしますので、一括して事務局から説明を受けた後に、 ご審議をいただきたいと思います。 なお、理事会の決議は「定款第34号（決議）」にありますとおり、出席 理事の過半数を持って行うこととなっております。

議長	<p>それでは、議案第1号「令和6年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の事業報告について」、議案第2号「令和6年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団の決算について」および議案第3号「公益財団法人北九州市芸術文化振興財団 特定費用準備資金の増額について」事務局より説明を受けます。</p> <p style="text-align: center;">< 事務局説明 ></p>
議長	<p>ただいまの議案につきまして、監事による監査を受けております。審議に入ります前に、吉村監事より監査報告をお願いします。</p>
	<p>[監事による監査報告]</p>
議長	<p>それでは、議案第1号、議案第2号および議案第3号についてご審議をお願いします。</p>
理事	<p>全体として、多くの施設の中で多様な機能を各活動に活用されており、多世代・多岐にわたって育成されていると思いました。アウトリーチなどコロナの時期よりもできるようになって良かったと思っています。</p> <p>文化芸術活動活性化支援事業「TRY ARTs」は令和6年度から新規に若者の活動を助成するということで始められ、45件応募に対して17件に交付されたということですが、応募内容や傾向、活動内容、応募団体、年齢層などを参考までに教えていただきたいです。</p>
事務局	<p>「TRY ARTs」の予算規模は600万円で、応募は45件ありました。趣旨として文化を次世代に継承し発展させていくこととなっているため、対象を若者自身が主催者で企画するもの、子供をはじめ若い世代を対象とするものに絞っての支援を実施させていただきました。</p> <p>応募の内容は、若者向け・子供向けの 音楽イベントが15件、若者向け・子供向けの演劇が9件というところが傾向として主なものとなります。その他、日本舞踊、歌舞伎、能楽などの伝統文化を若い世代に継承していくという趣旨のイベントも数件あり、審査のうえ、17件343万円の交付をいたしました。</p>
理事	<p>まんべんなくいろいろな内容にということでしょうか。</p>

事務局	偏らずまんべんなく行えたと思います。珍しいところでは写真のイベント、映画祭、文学、書道、アニメなど一定のジャンルにとらわれず多岐に渡っているという印象でした。
理事	申請された団体、若者が主催する団体というのは小グループでしょうか。NPOなどではなく全く民間の個人の団体でしょうか。
事務局	全くの個人という方も、これから大きくしたいという趣旨の方もおられました。大きな団体は少ない印象です。
理事	学校のクラブ活動などは入らないのでしょうか？
事務局	入りません。
理事	資格はないんですね。わかりました。 広報は、どういうところにどういう風にPRされたのでしょうか。
事務局	今回、若者が主催者である、対象が子どもということがございましたので、初めて市内の大学15カ所にチラシを置かせていただきました。また、北九州市のローカルウェブメディア『北九州ノコト』に廣告出稿し、若者に届くようにと工夫をいたしました。
理事	学校は大学だけで高校はないですね。
事務局	クラブ活動は対象外としていた関係で、大学にさせていただきました。
理事	分かりました。初めての試みということで、やってみながらもっとこうしたらしいとか、また続けていこうとか改善しながらやっていただけたらと思います。前向きに取り組んでいただきいて今後に期待しています。 そういう人たちがどういう成果を出していくのか、報告書なども義務づけられているのでしょうか？
事務局	報告書もいただくようにしております。継承というところが目的ですので、今後どのように発展したかというところにも注視して参りたいと思います。
理事	成果を発表する場、出したものがどういうふうに花開いていくのかとかいうあたりもまた注目していきたいと思いました。

理 事	舞台芸術表現者育成事業キタゲキスクールについて質問です。令和6年度から若年層向けに行われているということで、興味深く目に留まるイベントですが、舞台芸術表現の意味するところがはっきりと掴みづらく感じました。プログラムの最後に舞台基礎講座とあり、舞台装置や音響を学ぶと誤解をしていました。この舞台芸術の意味するところは、どう捉えたらよろしいでしょうか。
事 務 局	舞台芸術ということで、戯曲講座や文化政策アートマネジメント講座、演出講座のほか音響・照明・舞台等の劇場テクニカルスタッフによる講座も行い、どちらの面からも学んでいただけた内容になっておりました。実際の創作と発表の際には、参加者自身が照明・音響、演出・俳優等を選んで実施いただけた内容としておりました。
理 事	舞台音響や舞台装置の就業先業者はどういう会社がいらっしゃるのでしょうか。
事 務 局	参加者には大学生や社会人の方もいらっしゃいました。今回の参加者がその後どこかに就業したというようなことはお聞きしておりませんが、今の高校生や舞台芸術専門学校などに通っている方には実際にそういう職種に就業される方もいらっしゃると思います。劇場には舞台・照明・音響の委託先があり、そういう会社に就職される方もいらっしゃるのではないかと思います。
理 事	ありがとうございます。
監 事	埋蔵文化財事業の収益が上がっています。今年が特に多いというわけではなく、毎年これくらい収益が上がるのでしょうか。
事 務 局	今年は多くなっております。原因を分析したところ、市からの受託事業について事業規模の拡大や期間延長という事があり、増額変更をしております。その中で、諸経費や事務費に執行残が出た事が主な原因かと思います。
議 長	他にご質問ご意見等がないようでしたら、議案第1号、議案第2号および議案第3号については、ご承認いただいたものとしてよろしいでしょうか。

議 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それではご異議ございませんので、本議案は原案どおり可決とさせていただきます。</p> <p>続きまして議案第4号及び議案第5号に関しましては、定時評議員会に関連いたしますので、一括して事務局より説明を受けた後にご審議を頂きたいと思います。</p> <p>それでは、議案第4号「令和7年度 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団評議員会の開催について」、および議案第5号「令和7年度公益財団法人北九州市芸術文化振興財団評議員会の議題について」事務局より説明を受けます。</p>
	<p>< 事務局説明 ></p>
議 長	<p>それでは、議案第4号及び議案第5号について、ご質問ご意見はありますでしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>ご質問ご意見等ないようでしたら、議案第4号及び議案第5号はご承認いただいたものとしてよろしいでしょうか。</p>
	<p>(異議なし)</p>
議 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それではご異議ございませんので、定時評議員会を6月20日（金）15時00分から原案のとおりの議題にて開催といたします。</p> <p>評議員会には、理事長の私と堀田監事が出席をして参りたいと思います。</p> <p>以上で、本日予定しておりました議案等についての審議はすべて可決成立にて終了いたしました。</p> <p>それでは進行を事務局に戻します。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日の議事録作成についてでございますが、「定款第37条」によりまして、本会議に出席した理事長及び監事が議事録に記名押印することとなっております。</p> <p>従いまして、理事長と堀田監事、吉村監事に後日押印をお願いしたいと思いますので、よろしくお願ひします。</p>

事務局	<p>その他議案等の中で、何かご質問等ございませんでしょうか。 よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、以上をもちまして、令和7年度第1回理事会を終了させていただきます。どうもありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>																				
7 事務局	<table><tbody><tr><td>総務文化部長（劇場支配人）</td><td>山口 奈穂子</td></tr><tr><td>総務課長</td><td>大庭 麻由美</td></tr><tr><td>経営企画室長（兼務）</td><td>大庭 麻由美</td></tr><tr><td>埋蔵文化財調査室長</td><td>中村 利至久</td></tr><tr><td>音楽事業課長</td><td>西村 佳代子</td></tr><tr><td>音楽事業担当課長</td><td>竹内 剛</td></tr><tr><td>埋蔵文化財調査室事業担当課長（兼務）</td><td>竹内 剛</td></tr><tr><td>劇場事業課長</td><td>川尻 くみ</td></tr><tr><td>舞台技術管理課長</td><td>樋田 浩昭</td></tr><tr><td>テクニカルディレクター</td><td>中村 国寿</td></tr></tbody></table>	総務文化部長（劇場支配人）	山口 奈穂子	総務課長	大庭 麻由美	経営企画室長（兼務）	大庭 麻由美	埋蔵文化財調査室長	中村 利至久	音楽事業課長	西村 佳代子	音楽事業担当課長	竹内 剛	埋蔵文化財調査室事業担当課長（兼務）	竹内 剛	劇場事業課長	川尻 くみ	舞台技術管理課長	樋田 浩昭	テクニカルディレクター	中村 国寿
総務文化部長（劇場支配人）	山口 奈穂子																				
総務課長	大庭 麻由美																				
経営企画室長（兼務）	大庭 麻由美																				
埋蔵文化財調査室長	中村 利至久																				
音楽事業課長	西村 佳代子																				
音楽事業担当課長	竹内 剛																				
埋蔵文化財調査室事業担当課長（兼務）	竹内 剛																				
劇場事業課長	川尻 くみ																				
舞台技術管理課長	樋田 浩昭																				
テクニカルディレクター	中村 国寿																				
8 議事録作成者	<p>総務課長 大庭 麻由美</p>																				